第121号 令和3年6月

発行

障害者支援施設 小加陽支轮 20761-46-1224 FAX 0761-46-1308 **障害福祉サービスセンター ひ り 2** 0761-46-1411 FAX 0761-46-1410

E-mail:info@youkou.isg.or.jp E-mail:hikari@youkou.isg.or.jp

〒923-0183 石川県小松市瀬領町ヨ 288

http://www.seishi.isg.or.jp/



限に抑えられるよう全職員が協力し い申し上げます。 こ支援を賜りますようよろしくお願 に向けて取り組む所存であります。 て安全安心な生活と施設運営の充実 今後とも皆様方の 少しでも利用者のストレスを最小 一層のご指導、

ストレスを抱える生活を余儀なくさ

外出や家族との面会の禁止等

ております。当苑でも感染対策 によって世間の情勢が大きく変化

の強



就任のご挨拶

施設長 前 田 邦彦

さて、新型コロナウイルス感染症

ではない方も多く、大変嬉しく思

の診察等に関わっていた為、

初対面

に就任する事になりました。

この度、

令和三年四月一日付け

小松陽光苑施設長

私は、小松こども医療福祉

セ

の整形外科医として勤務していま

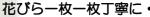
以前より小松陽光苑の利用者

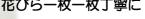


創作活動の一環として、プラ板のカーネーシ ョンキーホルダーを作りました。コロナで会え ないお母さんの顔を思い出しながら、丁寧

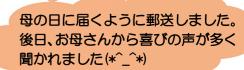
に色を塗り、出来映えは 最高!でした。













今年度から年間を通して料理活動を開催する事になり、複数 回に分けて、クッキー作りを実施しました。生地をまとめたり、 型抜き作業に奮闘しながらも久しぶりのお菓子作りを楽しみ ました。男性陣は、こねる手がとても力強く、あっという間に 出来上がりました。焼き上がったクッキーは、ドリンクと一緒 に美味しく頂きました。



伸ばします!のし棒で生

好きな形に くり抜きます。

手慣れた手つ きで生地をまと めます。





创作的代码



「アゲハチョウ(彫金)の製作場面」

youtube チャンネル「 tko ume 」

に、その他の作品制作動画も載せており ます。ぜひ、ご覧ください。



「彫金作品 龍(左)と 鳳凰(右)」

リハビリと趣味を兼ねて楽しみながら作っています。(梅田さん)

新型コロナウィルスについては、まだまだ油断できない状況が続いております。 外出する機会が減った代わりに、家で過ごす時間が増え、新たなことにチャレンジする ようになりました。このような彫金作品を自分も製作できればと思いながら日々過ごして います。(担当:小西)

センター利用者募集

センターでは、入浴や食事、 リハビリなどのサービスや、 各種の創作的活動を行ってい ます。

センターを利用しながら、 ライフワークとして取り組め る趣味や特技を見つけてみま せんか。お気軽にご相談を! 一連絡先一

TEL: 0761-46-1411 担当者: 小西・東出

一令和3年度~創作的活動講座開催予定*現在休講中ですが、状況を見て再開します。

月曜日 パソコン (第2・4週)

火曜日 生花(第1・3週) 手芸(第2・4週)

水曜日 水墨画 (第1・3週) 書道 (第2・4週)

将棋(第3週)

木曜日 絵画 (第1・3週) ボッチャ (第2週)

金曜日 囲碁 (第2・4週)

土曜日 押し花 (第4週) *開催日変更の場合もあり

今回の一句



親矛寝婆

和独

就労継続支援B型 小松陽光苑 ひまわり





健やかな一年 を願って・・!

利用者募集

見学、相談受付中!!

TEL: 0761-46-1414

担当者:大保



おしながきに 可憐な桜一輪を添えて!

今年度も、「季節に応じて食卓を楽しく彩る」を モットーに、お膳飾り作りに取り組んでいます。

折り紙を折る人、切る人、のり付けする人等々一つの作品を作る工程で、一人ひとりの利用者さんが参加しています。今後は、食卓を彩るだけではなく、料理を引き立たせるアイテムを目指し、分業の輪を広げ、みんなで協力して、作品を作り上げていきたいと思います。(担当:大保)



等 新色酸 員紹介







善田香代さん(介護科)



源内智絵さん(介護科)



高山健吾さん(介護科)



青木孝吉さん

小泉和也さん (R3.1.21 入所)



(R3.2.22 入所)



西野健生さん (R3.3.26 入所)



伊藤美和さん(介護科)



佐藤恭子さん(介護科)



~農業就労体験と木工作品づくりを通して学ぶ~

創作活動として木工体験を行い、畳を使った椅子を製作しました。また、昨年からイチゴの栽培を 始めました。今年は実がたくさん成り、収穫の喜びや達成感を感じています。

作品作りを通じ、協力して作品を作り上げることでコミュニケーション力が高まります。農作業や 木工体験をすることで自信がつき表情が豊かになります。その経験が就労につながればと期待しま す。昨年度は2名の就労が決まり、うち1名は現在、就労訓練事業をスタートしております。今後 も本人の希望と適正を見極めた支援を行い、就労につなげるよう頑張っていきます。(担当:岩井)





~木工製作体験~



水工作品へ





~イチゴの農作業体験~



Y さんは、1年間の就労準備支援事業を 修了し、この4月より半年間の就労訓練を スタートさせました。

Yさんが、賃金を得る事で、生活を安定さ せると共に、人と人との関係性の中で、協 調性や責任感を養い、再び、社会の中で自 分の居場所を見つけ、一般就労できるよう 支援したいと思います。(担当:大保)

短期入所事業 ご利用案内



在宅障害者の介護をしている家族等が病気やその他の理由 によって一時的に介護が困難になった場合、当苑をご利用頂 くことができるショートステイを行なっています。



お問い合わせ TEL 0761-46-1224 Eメール info@youkou.isg.or.jp 窓口 担当:生活支援課 村田·滝岡

~御寄付を頂きました

- ・下野薬局 下野啓介 様 「紙おむつ一式 ストロー」
- ・樋口 日出夫 様 「デコポン・帆立グラタン」

ありがとうございました~